

# 平成29年就業構造基本調査 結果概要

はじめに

平成29年10月1日現在で実施しました平成29年就業構造基本調査の結果について、総務省統計局公表の「平成29年就業構造基本調査結果」より、姫路市分の結果について、概要を紹介いたします。

就業構造基本調査（基幹統計調査）は、国民の就業及び不就業の実態を調査し、就業構造に関する基礎資料を得ることを目的に実施しています。なお、この調査は、一定の方法で抽出した世帯に居住する15歳以上の者を対象として実施した抽出調査で、結果数値は推定値であるため、標本誤差を含んでいます。また、千位未満を四捨五入しているため、総数とその内訳の合計とは一致しない場合があります。

## 1 15歳以上人口の就業状態

姫路市の15歳以上人口の就業状態を就業状態別にみると、有業者が319,900人（男181,000人、女138,900人）、無業者が233,500人（男82,500人、女151,000人）となっています。有業率は、合計で57.8%と全国の59.7%より1.9ポイント下まわっています。これを男女別にみると、姫路市の男性は68.7%で全国の69.2%よりも0.5ポイント上まわっており、女性は47.9%で全国の50.7%より2.8%下まわっています。

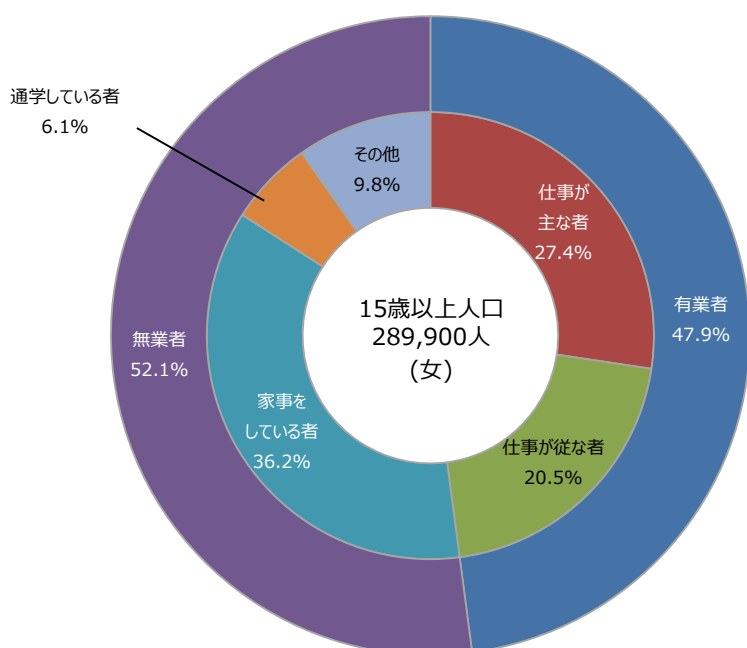
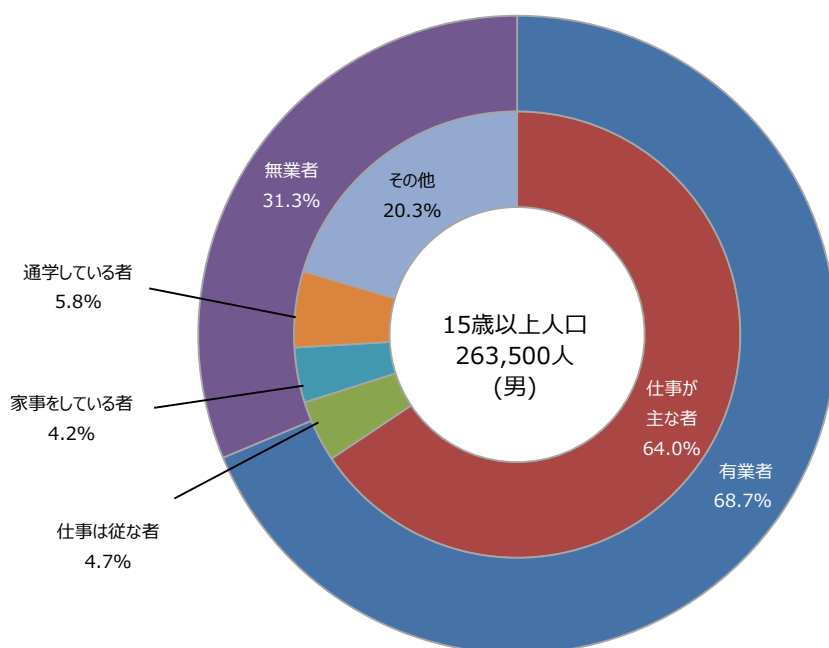
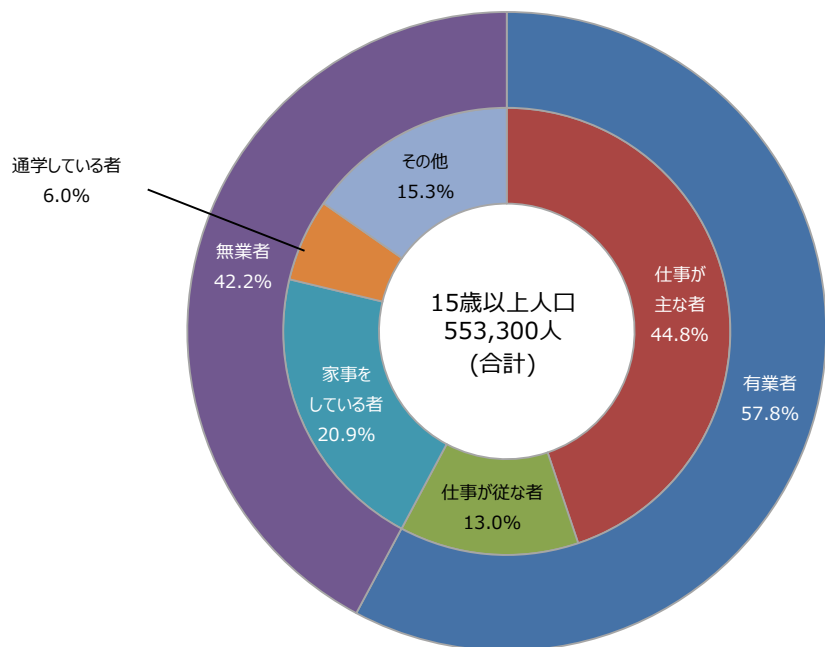
表1. 15歳以上人口の就業状態

就業状態	姫路市					
	合計(人)		男(人)		女(人)	
		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)
合計	553,300	100.0	263,500	100.0	289,900	100.0
有業者	319,900	57.8	181,000	68.7	138,900	47.9
仕事が主な者	248,000	44.8	168,700	64.0	79,300	27.4
仕事は従な者	71,800	13.0	12,300	4.7	59,500	20.5
無業者	233,500	42.2	82,500	31.3	151,000	52.1
家事をしている者	115,900	20.9	11,000	4.2	104,800	36.2
通学している者	33,000	6.0	15,200	5.8	17,800	6.1
その他	84,600	15.3	56,300	21.4	28,300	9.8
有業率 (%)	57.8		68.7		47.9	

就業状態	全国					
	合計(人)		男(人)		女(人)	
		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)
合計	110,976,700	100.0	53,542,900	100.0	57,433,900	100.0
有業者	66,213,000	59.7	37,074,100	69.2	29,138,900	50.7
仕事が主な者	54,457,900	49.1	35,336,100	66.0	19,121,700	33.3
仕事は従な者	11,731,900	10.6	1,723,900	3.2	10,008,000	17.4
無業者	44,763,700	40.3	16,468,800	30.8	28,294,900	49.3
家事をしている者	20,560,800	18.5	2,186,800	4.1	18,374,000	32.0
通学している者	6,487,900	5.8	3,404,200	6.4	3,083,700	5.4
その他	17,683,100	15.9	10,858,400	20.3	6,824,700	11.9
有業率 (%)	58.1		68.8		48.2	

図1 男女、就業状態・仕事の主従別 15歳以上人口（姫路市）



## 2. 年齢別、男女別有業者数、有業率

姫路市では、合計で最も有業率が高いのは25歳～34歳で85.5%となっています。また、全国の合計では、最も有業率が高いのは45歳～54歳で85.3%となっています。

男女別に有業率をみると姫路市の男性で最も有業率が高いのは35～44歳で95.8%、女性では25～34歳で75.6%となっています。また、全国の男性で最も有業率が高いのは35～44歳で93.7%、女性では45～54歳で77.4%となっています。

表2. 年齢別有業者数、有業率

年齢区分	姫路市								
	合計(人)			男(人)			女(人)		
	有業者数	有業率(%)	有業者数	有業率(%)	有業者数	有業率(%)	有業者数	有業率(%)	
合計	553,300	319,900	57.8	263,500	181,000	68.7	289,900	138,900	47.9
15～24歳	67,900	33,200	48.9	35,100	19,300	55.0	32,800	13,800	42.1
25～34歳	51,600	44,100	85.5	26,600	25,200	94.7	25,000	18,900	75.6
35～44歳	89,200	76,200	85.4	45,100	43,200	95.8	44,100	33,000	74.8
45～54歳	90,600	75,400	83.2	42,200	39,900	94.5	48,400	35,500	73.3
55～64歳	69,100	48,100	69.6	31,500	27,300	86.7	37,600	20,800	55.3
65歳以上	184,900	42,900	23.2	83,000	26,000	31.3	101,900	16,900	16.6

年齢区分	全国								
	合計(人)			男(人)			女(人)		
	有業者数	有業率(%)	有業者数	有業率(%)	有業者数	有業率(%)	有業者数	有業率(%)	
合計	110,976,700	66,213,000	59.7	53,542,900	37,074,100	69.2	57,433,900	29,138,900	50.7
15～24歳	12,173,100	5,287,200	43.4	6,240,400	2,671,700	42.8	5,932,700	2,615,500	44.1
25～34歳	13,361,100	11,316,900	84.7	6,799,100	6,240,400	91.8	6,562,000	5,076,500	77.4
35～44歳	17,306,000	14,622,800	84.5	8,759,800	8,206,500	93.7	8,546,200	6,416,300	75.1
45～54歳	17,598,500	15,015,400	85.3	8,860,500	8,254,300	93.2	8,738,000	6,761,100	77.4
55～64歳	15,389,300	11,390,800	74.0	7,625,600	6,527,200	85.6	7,763,700	4,863,600	62.6
65歳以上	35,148,700	8,580,100	24.4	15,257,400	5,174,100	33.9	19,891,200	3,406,000	17.1

图 2 - 1 年齢別有業率（姫路市・全国）

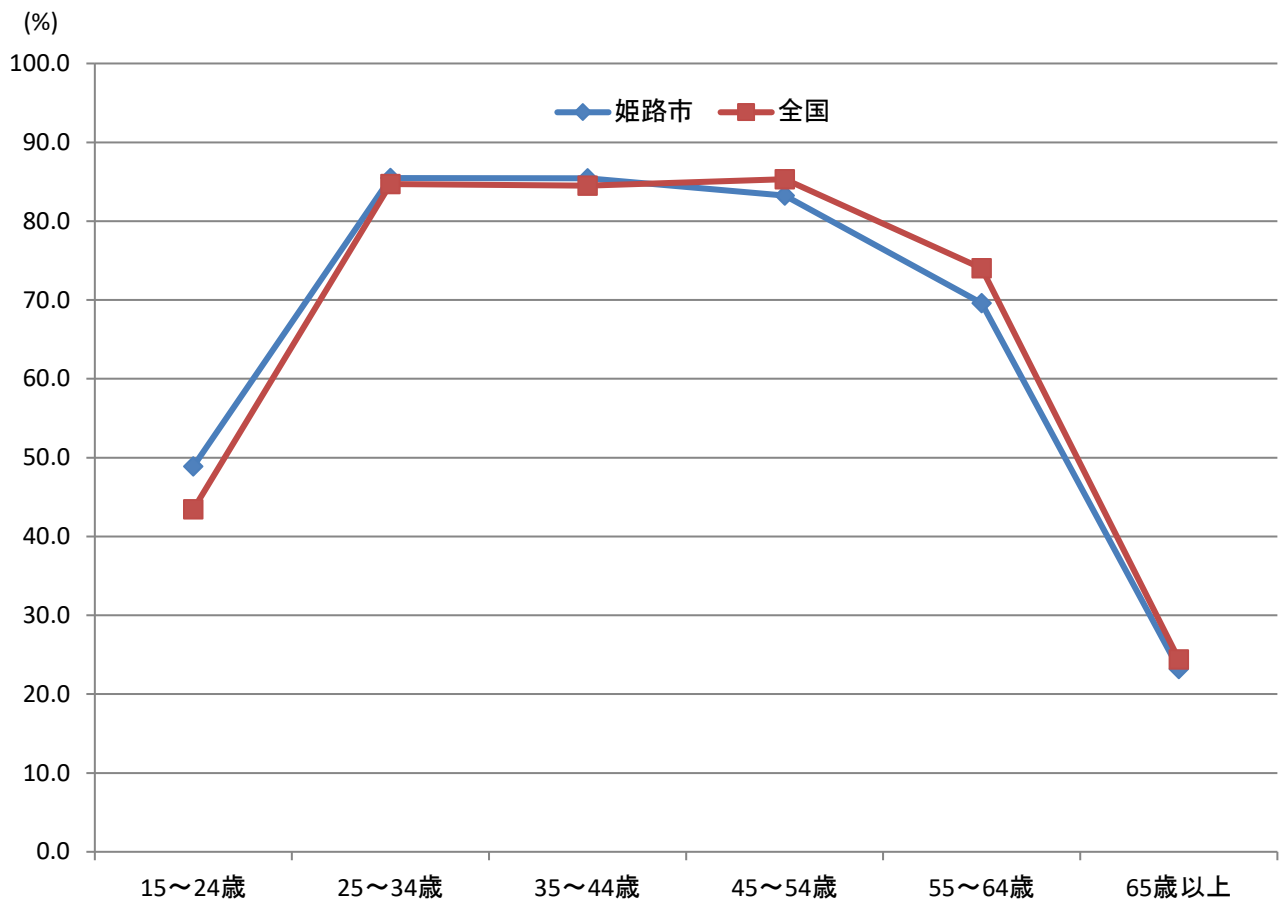
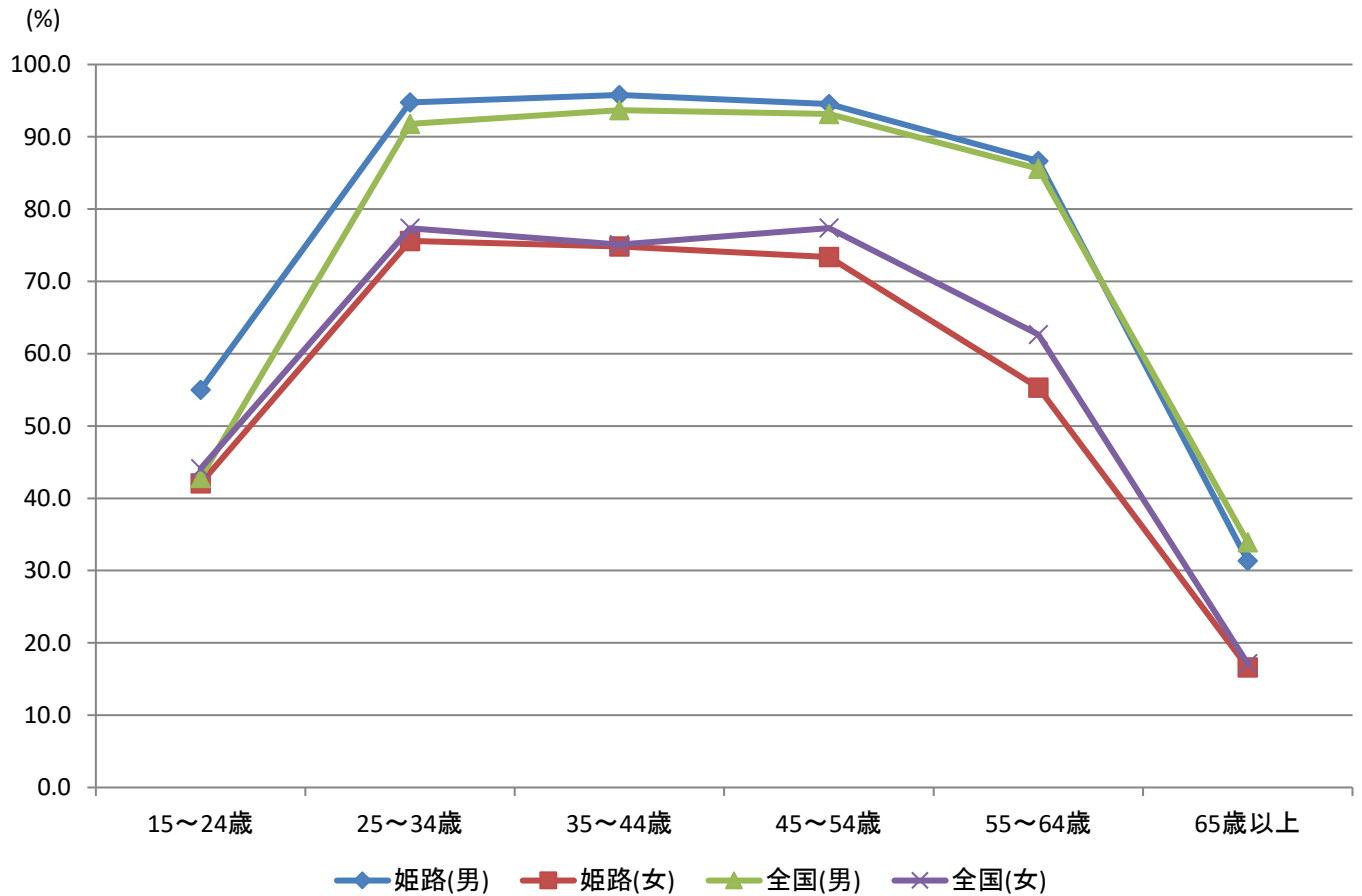


图 2 - 2 年齢別、男女別有業率（姫路市・全国）



### 3. 従業上の地位別、雇用形態別構造

姫路市の結果を従業上の地位別にみると、姫路市では男女ともに「雇用者」が最も多く男89.6%、女91.0%となっています。雇用形態別にみると、男性は「正規の職員・従業員」が62.5%と男性有業者数の約3分の2を占めているのに対し、女性では「正規の職員・従業員」が36.2%と約3分の1程度となっています。姫路市と全国と比べると、男女ともほぼ同様の構成比となっています。

表3. 従業上の地位・雇用形態別構造

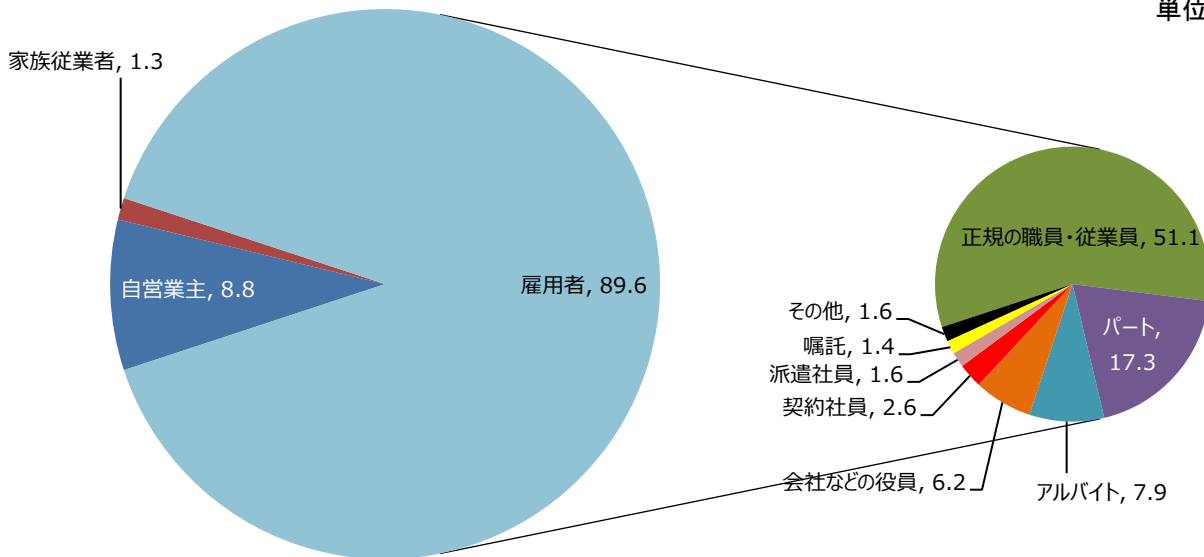
従業上の地位・雇用形態		姫路市					
		合計(人)		男(人)		女(人)	
		合計(人)	構成比(%)	男(人)	構成比(%)	女(人)	構成比(%)
	合計	319,900	100.0	181,000	100.0	138,900	100.0
	自営業主	28,200	8.8	19,200	10.6	9,000	6.5
	家族従業者	4,100	1.3	800	0.4	3,300	2.4
	雇用者(人)	286,700	89.6	160,200	88.5	126,400	91.0
	うち会社などの役員	19,700	6.2	13,800	7.6	5,800	4.2
	うち正規の職員・従業員	163,500	51.1	113,200	62.5	50,300	36.2
	うちパート	55,300	17.3	6,600	3.6	48,700	35.1
	うちアルバイト	25,200	7.9	14,600	8.1	10,600	7.6
	うち労働者派遣事業所の派遣社員	5,100	1.6	2,300	1.3	2,800	2.0
	うち契約社員	8,300	2.6	4,300	2.4	4,000	2.9
	うち嘱託	4,500	1.4	3,500	1.9	1,000	0.7
	うちその他	5,000	1.6	1,900	1.0	3,200	2.3

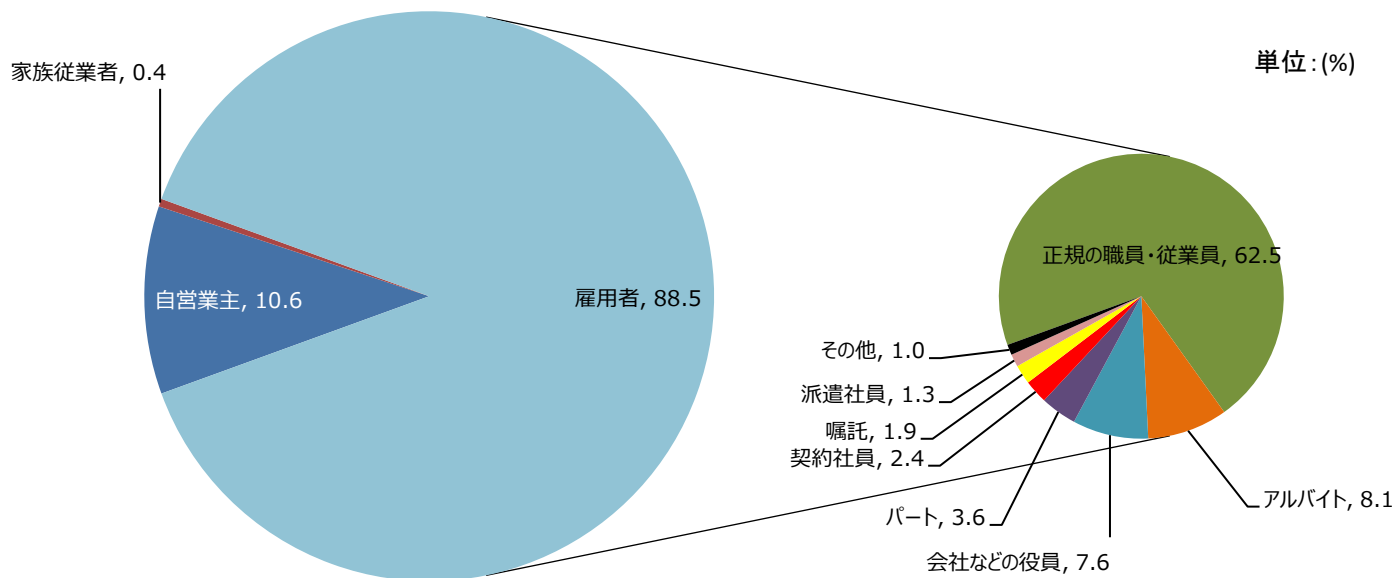
従業上の地位・雇用形態		全国					
		合計(人)		男(人)		女(人)	
		合計(人)	構成比(%)	男(人)	構成比(%)	女(人)	構成比(%)
	合計	66,213,000	100.0	37,074,100	100.0	29,138,900	100.0
	自営業主	5,617,100	8.5	4,188,800	11.3	1,428,300	4.9
	家族従業者	1,221,400	1.8	245,300	0.7	976,200	3.4
	雇用者(人)	59,208,100	89.4	32,536,200	87.8	26,671,800	91.5
	うち会社などの役員	3,368,700	5.1	2,556,300	6.9	812,400	2.8
	うち正規の職員・従業員	34,513,700	52.1	23,302,300	62.9	11,211,400	38.5
	うちパート	10,324,000	15.6	1,157,100	3.1	9,166,900	31.5
	うちアルバイト	4,393,300	6.6	2,189,000	5.9	2,204,300	7.6
	うち労働者派遣事業所の派遣社員	1,418,900	2.1	539,600	1.5	879,300	3.0
	うち契約社員	3,032,200	4.6	1,628,200	4.4	1,404,000	4.8
	うち嘱託	1,193,200	1.8	729,200	2.0	464,000	1.6
	うちその他	964,100	1.5	434,600	1.2	529,500	1.8

図3-1 従業上の地位別、雇用の形態別有業者数（姫路市）

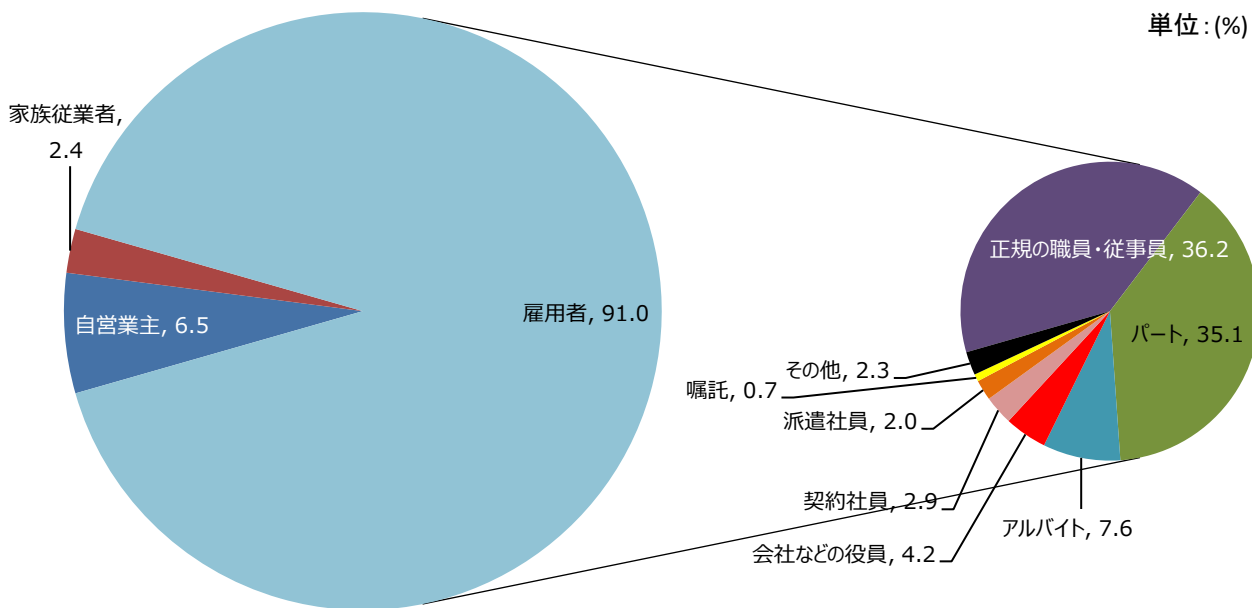
単位：(%)



単位：(%)



単位：(%)



#### 4. 有業者の産業別構造

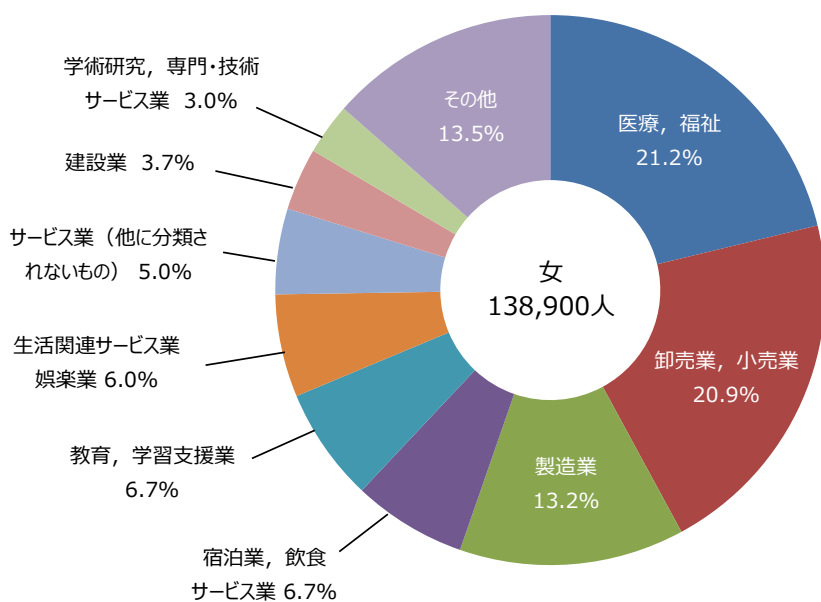
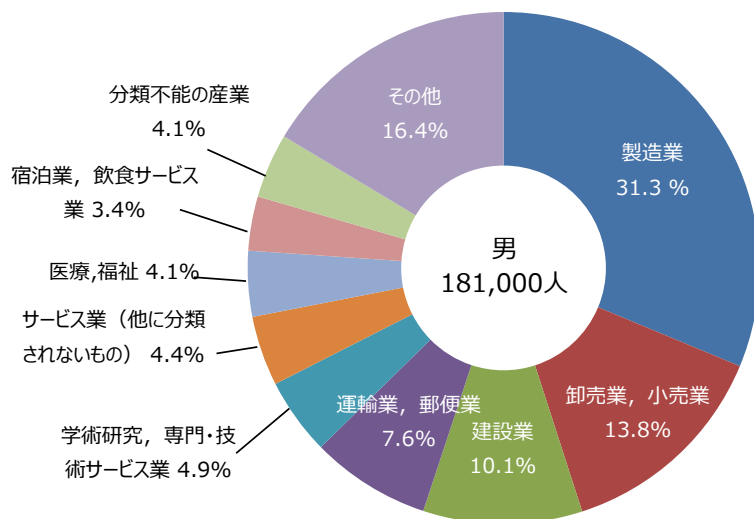
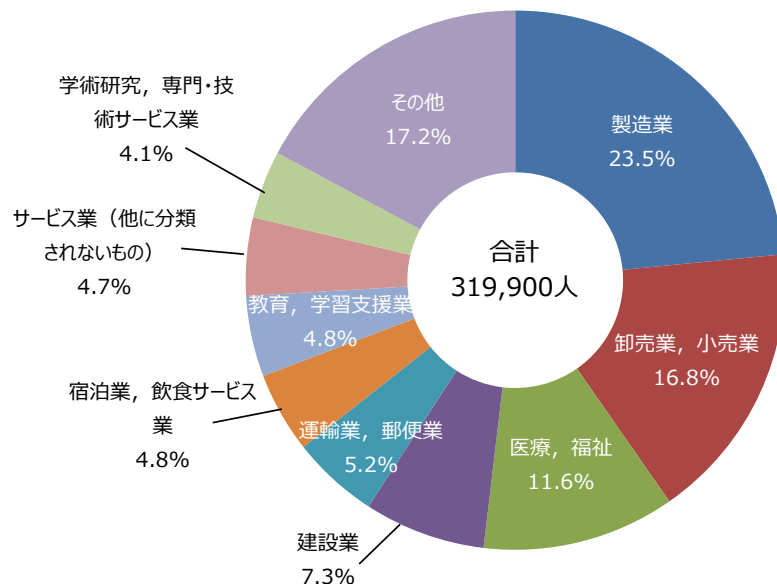
姫路市の結果を産業別にみると、「製造業」が75,100人（構成比23.5%）で最も多く、ついで「卸売・小売業」の53,900人（同16.8%）、「医療・福祉」の37,000人（同11.6%）となっています。産業3部門別に見ると、第1次産業は有業者の0.9%、第2次産業は30.8%、第3次産業は64.8%となっています。全国と比べると、第2次産業の構成比が7.5ポイント上まわっている一方で、第1次産業が2.4ポイント、第3次産業5.3ポイント下まわっています。

表4. 有業者の産業別構造

産業分類	姫路市					
	合計(人)		男(人)		女(人)	
	合計(人)	構成比(%)	男(人)	構成比(%)	女(人)	構成比(%)
合計	319,900	100.0	181,000	100.0	138,900	100.0
第1次産業	3,000	0.9	2,100	1.2	800	0.6
農業、林業	2,800	0.9	1,900	1.0	800	0.6
漁業	200	0.1	200	0.1	-	-
第2次産業	98,400	30.8	74,800	41.3	23,500	16.9
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	23,300	7.3	18,200	10.1	5,100	3.7
製造業	75,100	23.5	56,600	31.3	18,400	13.2
第3次産業	207,300	64.8	96,700	53.4	110,700	79.7
電気・ガス・熱供給・水道業	1,700	0.5	1,700	0.9	-	-
情報通信業	3,400	1.1	2,700	1.5	700	0.5
運輸業、郵便業	16,700	5.2	13,700	7.6	3,000	2.2
卸売業、小売業	53,900	16.8	24,900	13.8	29,000	20.9
金融業、保険業	6,200	1.9	2,900	1.6	3,300	2.4
不動産業、物品賃貸業	6,900	2.2	3,800	2.1	3,100	2.2
学術研究、専門・技術サービス業	13,000	4.1	8,800	4.9	4,200	3.0
宿泊業、飲食サービス業	15,500	4.8	6,200	3.4	9,300	6.7
生活関連サービス業、娯楽業	12,400	3.9	4,000	2.2	8,400	6.0
教育、学習支援業	15,500	4.8	6,200	3.4	9,300	6.7
医療、福祉	37,000	11.6	7,500	4.1	29,500	21.2
複合サービス事業	1,300	0.4	200	0.1	1,200	0.9
サービス業（他に分類されないもの）	15,000	4.7	8,000	4.4	7,000	5.0
公務	8,800	2.8	6,100	3.4	2,700	1.9
分類不能の産業	11,300	3.5	7,400	4.1	4,000	2.9

産業分類	全国					
	合計(人)		男(人)		女(人)	
	合計(人)	構成比(%)	男(人)	構成比(%)	女(人)	構成比(%)
合計	66,213,000	100.0	37,074,100	100.0	29,138,900	100.0
第1次産業	2,193,400	3.3	1,387,200	3.7	806,300	2.8
農業、林業	2,030,500	3.1	1,267,100	3.4	763,500	2.6
漁業	162,900	0.2	120,100	0.3	42,800	0.1
第2次産業	15,455,500	23.3	11,424,400	30.8	4,031,100	13.8
鉱業、採石業、砂利採取業	24,800	0.0	20,600	0.1	4,200	0.0
建設業	4,899,800	7.4	4,066,100	11.0	833,700	2.9
製造業	10,530,900	15.9	7,337,700	19.8	3,193,200	11.0
第3次産業	46,441,300	70.1	23,135,300	62.4	23,305,900	80.0
電気・ガス・熱供給・水道業	374,200	0.6	318,700	0.9	55,500	0.2
情報通信業	2,233,600	3.4	1,628,000	4.4	605,600	2.1
運輸業、郵便業	3,434,300	5.2	2,742,900	7.4	691,400	2.4
卸売業、小売業	10,120,100	15.3	4,885,100	13.2	5,235,000	18.0
金融業、保険業	1,633,000	2.5	747,700	2.0	885,300	3.0
不動産業、物品賃貸業	1,427,600	2.2	844,500	2.3	583,100	2.0
学術研究、専門・技術サービス業	2,457,100	3.7	1,604,300	4.3	852,800	2.9
宿泊業、飲食サービス業	3,728,600	5.6	1,426,600	3.8	2,302,000	7.9
生活関連サービス業、娯楽業	2,356,000	3.6	954,100	2.6	1,401,900	4.8
教育、学習支援業	3,198,500	4.8	1,374,000	3.7	1,824,500	6.3
医療、福祉	8,159,300	12.3	2,017,900	5.4	6,141,300	21.1
複合サービス事業	547,500	0.8	324,700	0.9	222,800	0.8
サービス業（他に分類されないもの）	4,423,000	6.7	2,610,100	7.0	1,812,900	6.2
公務	2,348,500	3.5	1,656,700	4.5	691,800	2.4
分類不能の産業	2,122,700	3.2	1,126,900	3.0	995,800	3.4

図4 産業分類別有業者数（姫路市）





## 5. 有業者の職業別構造

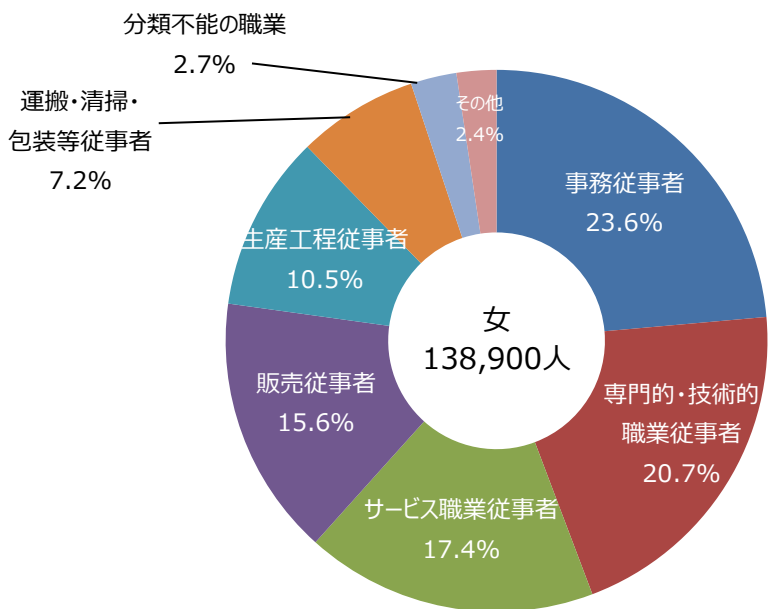
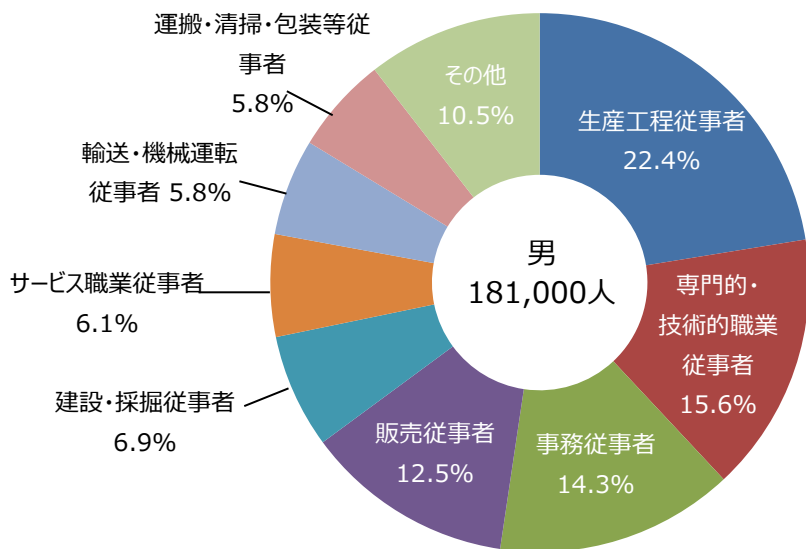
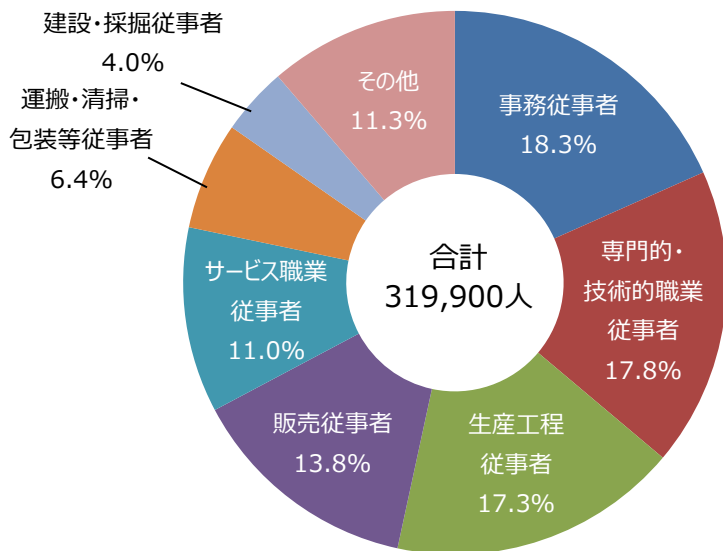
姫路市の結果を職業別にみると、「事務従事者」が58,700人（構成比18.3%）で最も多く、次いで「専門的・技術的職業従事者」が56,900人（同17.8%）、「生産工程従事者」の55,200人（同17.3%）となっています。全国の結果と同様の順位となっています。

表5. 職業別有業者数

職業	姫路市					
	合計(人)		男(人)		女(人)	
		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)
合計	319,900	100.0	181,000	100.0	138,900	100.0
管理的職業従事者	9,000	2.8	7,000	3.9	2,000	1.4
専門的・技術的職業従事者	56,900	17.8	28,200	15.6	28,700	20.7
事務従事者	58,700	18.3	25,900	14.3	32,800	23.6
販売従事者	44,300	13.8	22,700	12.5	21,600	15.6
サービス職業従事者	35,300	11.0	11,100	6.1	24,200	17.4
保安職業従事者	3,300	1.0	3,300	1.8	-	-
農林漁業従事者	2,000	0.6	1,500	0.8	500	0.4
生産工程従事者	55,200	17.3	40,600	22.4	14,600	10.5
輸送・機械運転従事者	10,800	3.4	10,500	5.8	400	0.3
建設・採掘従事者	12,900	4.0	12,400	6.9	400	0.3
運搬・清掃・包装等従事者	20,500	6.4	10,500	5.8	10,000	7.2
分類不能の職業	11,000	3.4	7,200	4.0	3,800	2.7

職業	全国					
	合計(人)		男(人)		女(人)	
		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)
合計	66,213,000	100.0	37,074,100	100.0	29,138,900	100.0
管理的職業従事者	1,528,100	2.3	1,301,500	3.5	226,600	0.8
専門的・技術的職業従事者	11,346,200	17.1	5,988,500	16.2	5,357,700	18.4
事務従事者	13,659,700	20.6	5,591,500	15.1	8,068,200	27.7
販売従事者	8,136,700	12.3	4,556,300	12.3	3,580,400	12.3
サービス職業従事者	7,966,200	12.0	2,546,300	6.9	5,419,900	18.6
保安職業従事者	1,155,200	1.7	1,079,400	2.9	75,700	0.3
農林漁業従事者	2,096,000	3.2	1,378,700	3.7	717,300	2.5
生産工程従事者	8,841,700	13.4	6,233,300	16.8	2,608,400	9.0
輸送・機械運転従事者	2,263,400	3.4	2,191,000	5.9	72,400	0.2
建設・採掘従事者	2,873,700	4.3	2,804,900	7.6	68,800	0.2
運搬・清掃・包装等従事者	4,424,400	6.7	2,340,600	6.3	2,083,900	7.2
分類不能の職業	1,921,700	2.9	1,062,200	2.9	859,500	2.9

図5 職業別有業者数の構成比（姫路市）



## 6. 有業者の年間就業日数及び週間就業時間

### (1) 年間就業日数

姫路市の結果を年間就業日数で見ると、男性では、「250～299日就業者」が68,000人（構成比37.6%）と最も多く、次いで「200～249日就業者」が63,400人（同35.0%）、「200日未満就業者」が33,700人（同18.6%）、「300日以上従業者」が13,900人（同7.7%）となっています。女性では、「200～249日就業者」が53,700人（同38.7%）と最も多く、次いで「200日未満就業者」が44,200人（同31.8%）、「250日～299日就業者」が33,200人（同23.9%）、「300日以上従業者」が6,800人（同4.9%）となっています。

全国と姫路市を比べると、構成比はほぼ同様の傾向になっています。

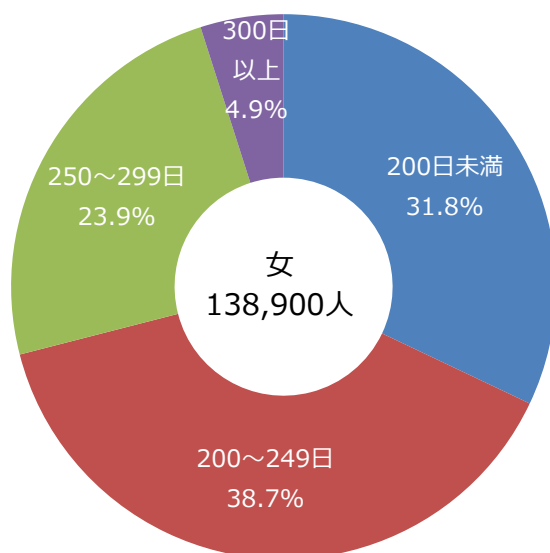
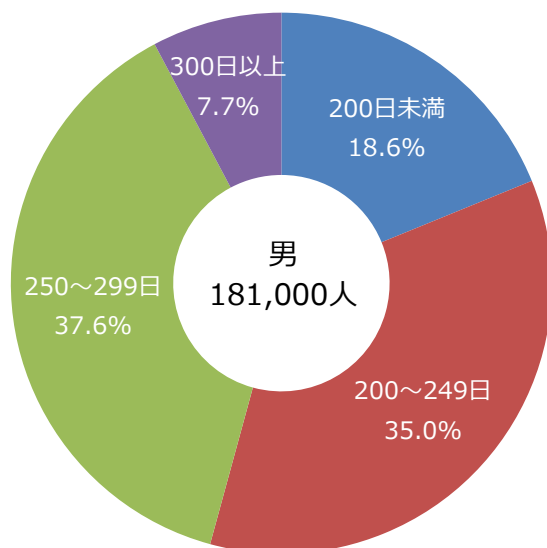
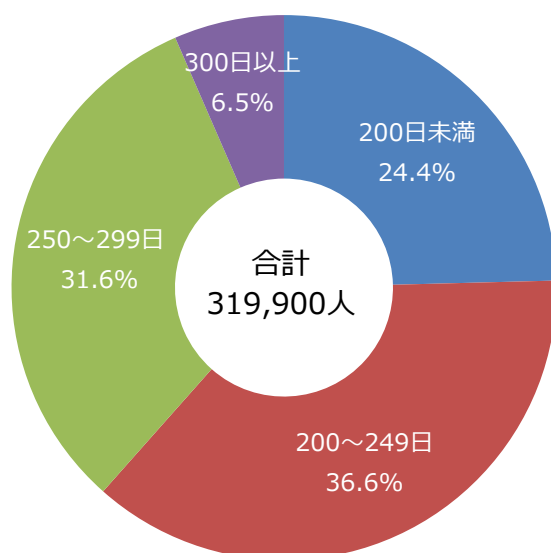
表6-1. 有業者の年間就業日数

年間就業日数	姫路市					
	合計(人)		男(人)		女(人)	
		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)
合計	319,900	100.0	181,000	100.0	138,900	100.0
200日未満就業者	77,900	24.4	33,700	18.6	44,200	31.8
200～249日就業者	117,100	36.6	63,400	35.0	53,700	38.7
250～299日就業者	101,100	31.6	68,000	37.6	33,200	23.9
300日以上就業者	20,700	6.5	13,900	7.7	6,800	4.9

年間就業日数	全国					
	合計(人)		男(人)		女(人)	
		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)
合計	66,213,000	100.0	37,074,100	100.0	29,138,900	100.0
200日未満就業者	14,180,100	21.4	5,400,300	14.6	8,779,800	30.1
200～249日就業者	24,275,100	36.7	13,394,000	36.1	10,881,100	37.3
250～299日就業者	21,441,400	32.4	13,928,000	37.6	7,513,400	25.8
300日以上就業者	5,229,900	7.9	3,783,000	10.2	1,446,900	5.0

図6-1 年間就業日数別有業者（姫路市）



(2) 週間就業時間

姫路市の結果を年間就業日数と関連してみると、男性では、「200～249日就業者」の「35～42時間」が最も多く44,600人、次いで「250～299日就業者」の「35～42時間」で25,500人、「250～299日」の「49～59時間」で23,800人となっています。全国の結果と比べてほぼ同様の傾向になっています。

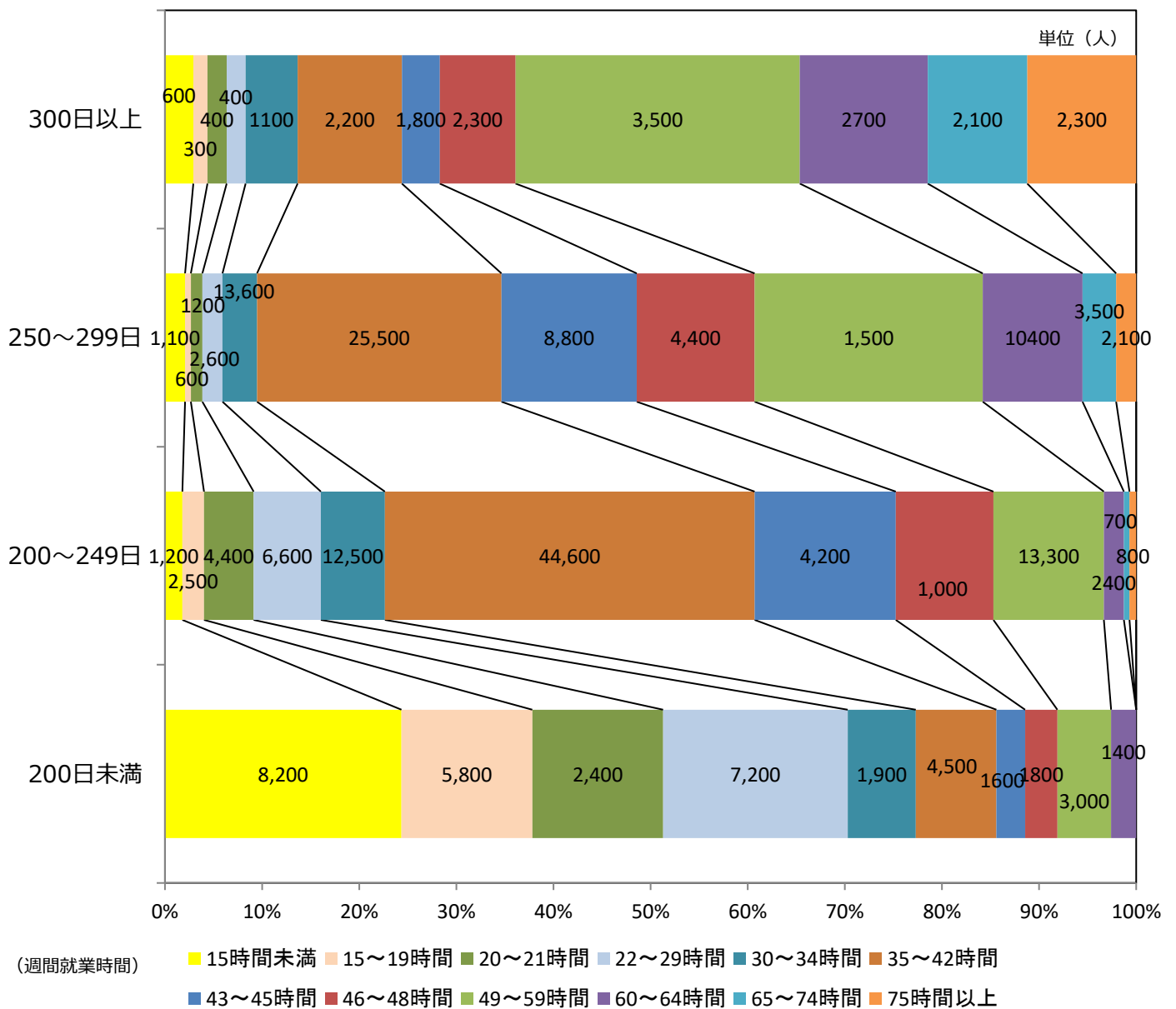
表6-2 週間就業時間別有業者数

週間就業時間	姫路市			
	年間就業日数			
	200日未満	200～249日	250～299日	300日以上
合計	54,100	117,100	101,100	20,700
15時間未満	13,200	2,100	2,100	600
15～19時間	7,300	2,600	600	300
20～21時間	7,300	6,000	1,200	400
22～29時間	10,300	8,100	2,100	400
30～34時間	3,800	7,700	3,600	1,100
35～42時間	4,500	44,600	25,500	2,200
43～45時間	1,600	17,000	14,100	800
46～48時間	1,800	11,800	12,300	1,600
49～59時間	3,000	13,300	23,800	6,000
60～64時間	1,400	2,400	10,400	2,700
65～74時間	-	700	3,500	2,100
75時間以上	-	800	2,100	2,300

週間就業時間	全国			
	年間就業日数			
	200日未満	200～249日	250～299日	300日以上
合計	9,363,100	24,275,100	21,441,400	5,229,900
15時間未満	2,154,000	818,800	527,200	213,900
15～19時間	1,695,500	546,000	204,000	70,400
20～21時間	994,500	729,100	200,000	48,800
22～29時間	1,477,600	1,478,800	506,600	109,200
30～34時間	762,000	1,535,600	641,400	131,300
35～42時間	1,176,200	9,411,300	5,934,100	771,500
43～45時間	347,100	3,440,100	3,091,200	410,300
46～48時間	250,200	2,277,200	3,187,300	613,400
49～59時間	270,200	2,862,700	4,405,500	1,075,200
60～64時間	88,600	667,400	1,542,900	631,300
65～74時間	50,100	244,400	756,700	499,100
75時間以上	38,000	143,900	355,400	605,400

図6-2 年間就業日数別、週間就業時間別、有業者数（姫路市）



## 7. 有業者の所得構造

姫路市の結果を有業者の所得構造をみると、男性では、「300～399万円」の26,800人（構成比14.8%）が最も多く、次いで「400～499万円」の25,900人（同14.3%）、「500～599万円」の17,500人（同9.7%）となっています。女性では、「50～99万円」の31,100人（同22.4%）が最も多く、次いで「100～149万円」の21,500人（同15.5%）、「200～249万円」の16,300人（11.7%）となっています。全国結果と比べると、ほぼ同様の傾向になっています。

表7. 有業者の所得構造

所得	姫路市					
	合計(人)	構成比(%)	男(人)	構成比(%)	女(人)	構成比(%)
合計	319,900	100.0	181,000	100.0	138,900	100.0
50万円未満	19,500	6.1	7,000	3.9	12,500	9.0
50～99万円	42,000	13.1	10,900	6.0	31,100	22.4
100～149万円	30,600	9.6	9,200	5.1	21,500	15.5
150～199万円	20,200	6.3	7,300	4.0	12,900	9.3
200～249万円	31,500	9.8	15,300	8.5	16,300	11.7
250～299万円	19,700	6.2	10,000	5.5	9,600	6.9
300～399万円	42,300	13.2	26,800	14.8	15,500	11.2
400～499万円	32,800	10.3	25,900	14.3	7,000	5.0
500～599万円	21,000	6.6	17,500	9.7	3,500	2.5
600～699万円	19,400	6.1	16,500	9.1	2,800	2.0
700～799万円	12,800	4.0	11,900	6.6	900	0.6
800～899万円	9,700	3.0	9,400	5.2	400	0.3
900～999万円	4,200	1.3	4,000	2.2	200	0.1
1000～1249万円	4,100	1.3	3,900	2.2	200	0.1
1250～1499万円	600	0.2	600	0.3	-	-
1500万円以上	1,700	0.5	1,500	0.8	200	0.1

所得	全国					
	合計(人)	構成比(%)	男(人)	構成比(%)	女(人)	構成比(%)
合計	66,213,000	100.0	37,074,100	100.0	29,138,900	100.0
50万円未満	3,765,600	5.7	1,442,700	3.9	2,322,900	8.0
50～99万円	7,318,500	11.1	1,782,100	4.8	5,536,300	19.0
100～149万円	6,653,000	10.0	1,959,500	5.3	4,693,500	16.1
150～199万円	4,823,700	7.3	1,990,300	5.4	2,833,400	9.7
200～249万円	6,863,300	10.4	3,326,200	9.0	3,537,100	12.1
250～299万円	5,123,400	7.7	2,949,200	8.0	2,174,300	7.5
300～399万円	8,885,600	13.4	5,919,200	16.0	2,966,500	10.2
400～499万円	6,410,100	9.7	4,785,700	12.9	1,624,300	5.6
500～599万円	4,473,900	6.8	3,579,000	9.7	894,800	3.1
600～699万円	3,052,800	4.6	2,524,500	6.8	528,300	1.8
700～799万円	2,257,100	3.4	1,954,700	5.3	302,400	1.0
800～899万円	1,404,900	2.1	1,262,200	3.4	142,700	0.5
900～999万円	877,800	1.3	810,000	2.2	67,800	0.2
1000～1249万円	1,260,100	1.9	1,156,700	3.1	103,400	0.4
1250～1499万円	343,900	0.5	316,700	0.9	27,200	0.1
1500万円以上	570,200	0.9	524,500	1.4	45,600	0.2

图7-1 男女别、所得階級別有業者数（姫路市）

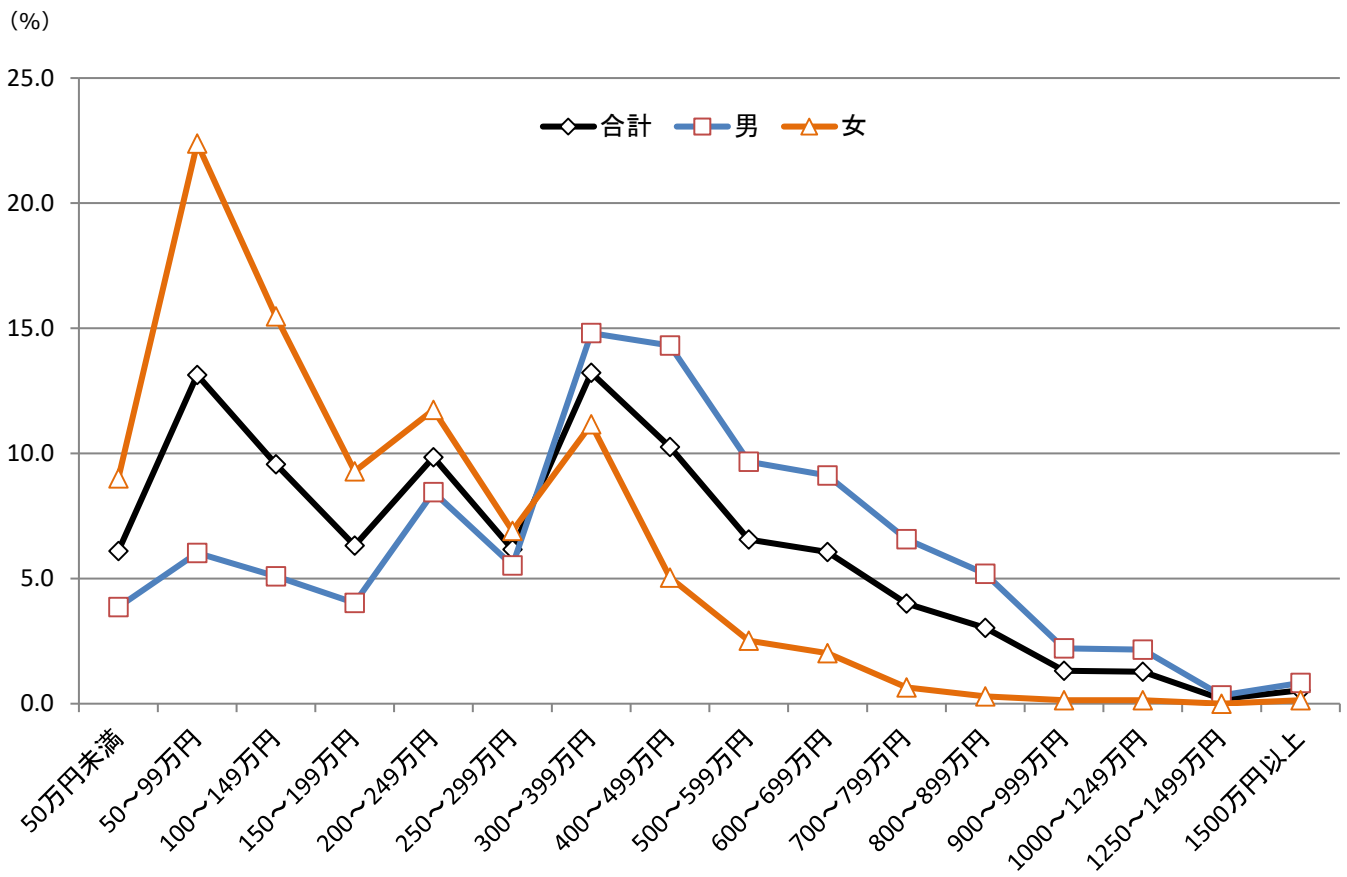
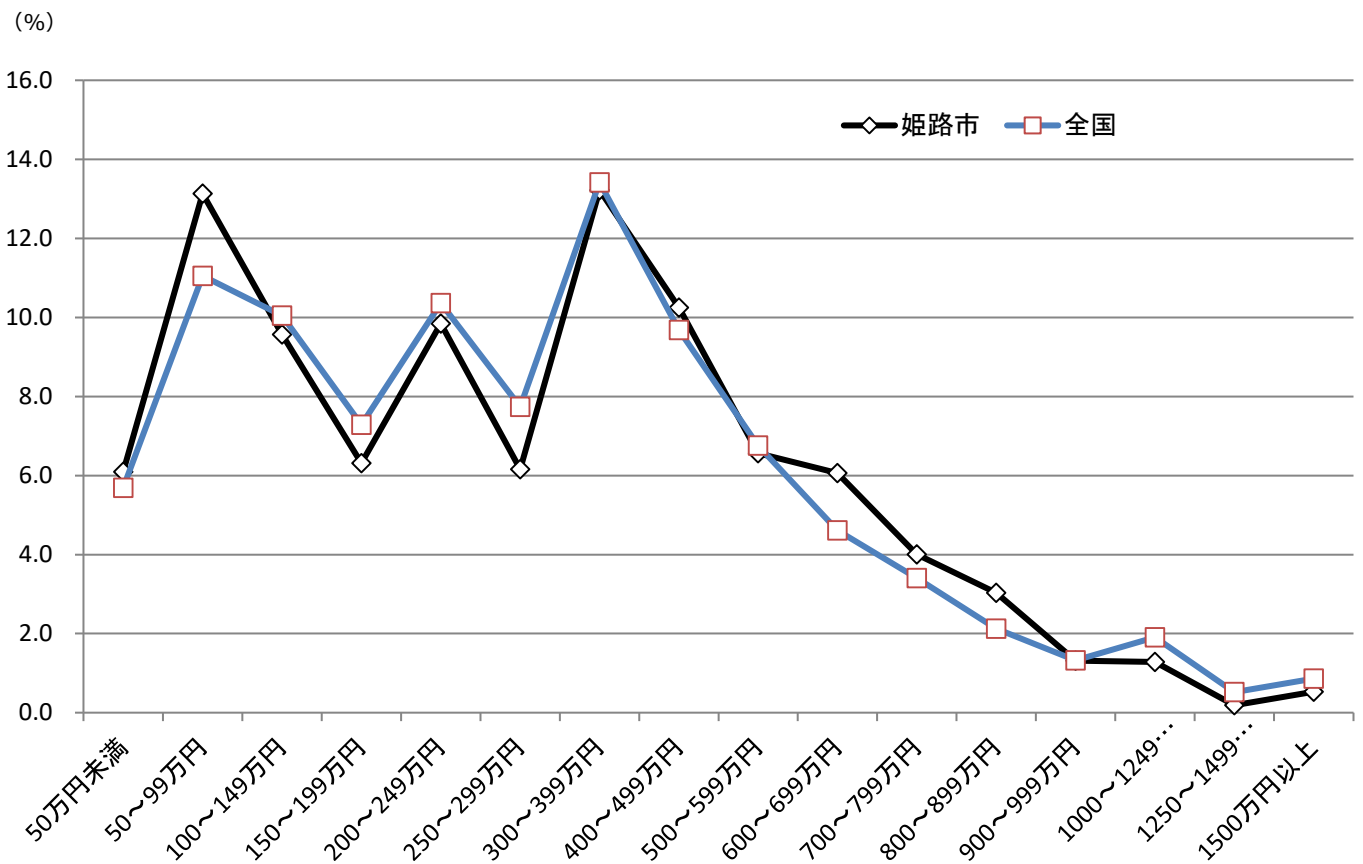


图7-2 所得階級別有業者数（姫路市・全国）





## 8. 1年前との就業異動状況

姫路市の結果を1年前との就業異動状況でみると、男性では、「継続就業」が161,200人(構成比61.2%)と最も多く、次いで「継続非就業」の76,900人(同29.2%)、「新規就業」の10,900人(同4.1%)となっています。女性では、「継続非就業」が143,900人(同49.6%)と最も多く、次いで「継続就業」の121,400人(同41.9%)、「新規就業」の8,700人(同3.0%)となっています。

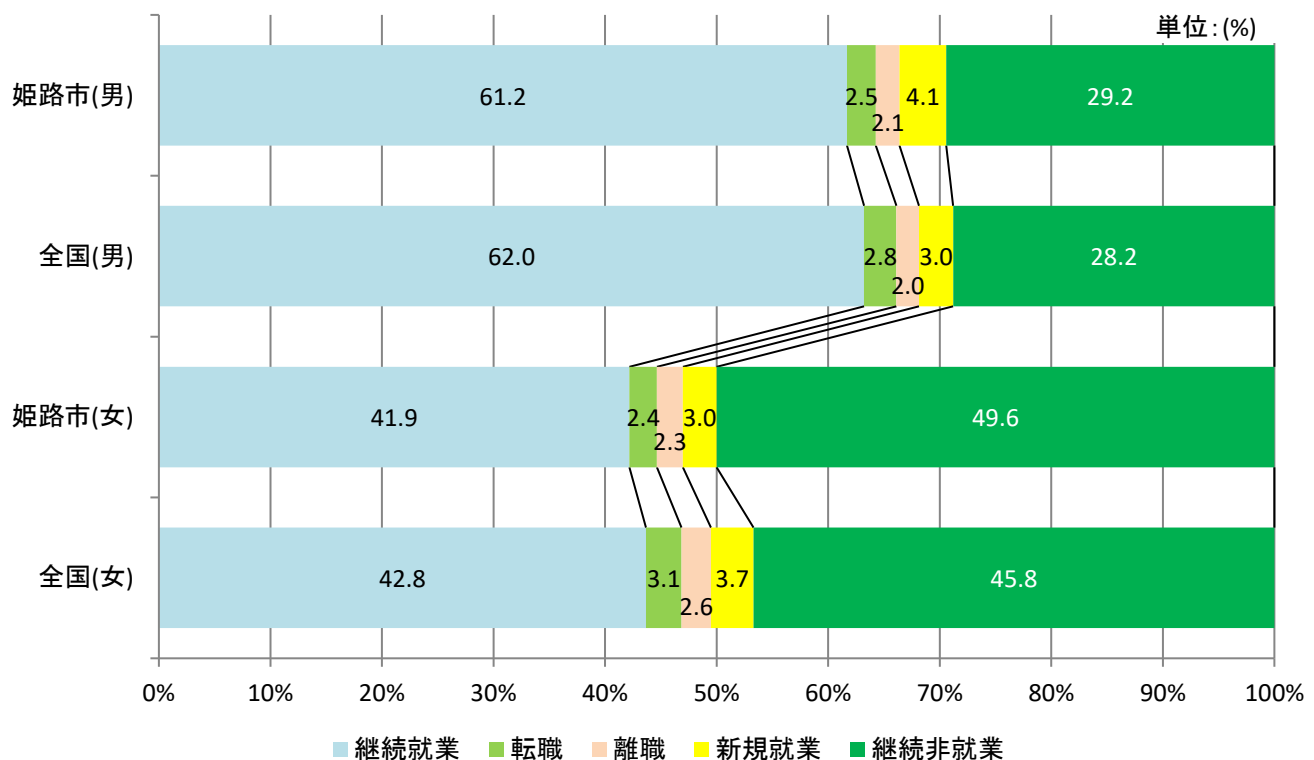
表8. 男女別、就業異動状況(姫路市・全国)

就業異動状況	姫路市					
	合計(人)	構成比(%)	男(人)		女(人)	
				構成比(%)		構成比(%)
合計	553,300	100.0	263,500	100.0	289,900	100.0
継続就業	282,600	51.1	161,200	61.2	121,400	41.9
転職	13,800	2.5	6,700	2.5	7,100	2.4
離職	12,300	2.2	5,600	2.1	6,700	2.3
新規就業	19,600	3.5	10,900	4.1	8,700	3.0
継続非就業	220,800	39.9	76,900	29.2	143,900	49.6

就業異動状況	全国					
	合計(人)	構成比(%)	男(人)		女(人)	
				構成比(%)		構成比(%)
合計	110,976,700	100.0	53,542,900	100.0	57,433,900	100.0
継続就業	57,781,200	52.1	33,175,700	62.0	24,605,500	42.8
転職	3,316,200	3.0	1,522,100	2.8	1,794,100	3.1
離職	2,555,500	2.3	1,061,400	2.0	1,494,000	2.6
新規就業	3,749,400	3.4	1,605,200	3.0	2,144,200	3.7
継続非就業	41,426,700	37.3	15,113,400	28.2	26,313,300	45.8

図8 男女別、就業異動状況(姫路市・全国)



9. 前職の離職理由（離職非就業者（求職者））

姫路市の結果を前職の離職理由でみると、男性では、「定年のため」が1,300人(構成比26.5%)と最も多く、次いで「その他」の1,000人(同20.4%)、「労働条件が悪かった」と「病気・高齢のため」が同数で700人(同14.3%)、となっています。女性では、「その他」が2,000人(同24.4%)と最も多く、次いで「労働条件が悪かった」と「結婚のため」が同数で1,100人(同13.4%)、「出産・育児のため」と「病気・高齢のため」が同数で800人(同9.8%)となっています。

表9. 前職の離職理由（離職非就業者（求職者））

離職理由	姫路市					
	合計(人)		男(人)		女(人)	
	合計(人)	構成比(%)	男(人)	構成比(%)	女(人)	構成比(%)
合計	13,200	100.0	4,900	100.0	8,200	100.0
会社倒産・事業所閉鎖のため	900	6.8	400	8.2	500	6.1
人員整理・勧奨退職のため	100	0.8	100	2.0	-	-
事業不振や先行き不安	-	-	-	-	-	-
定年のため	1,500	11.4	1,300	26.5	200	2.4
雇用契約の満了のため	900	6.8	400	8.2	500	6.1
収入が少なかった	-	-	-	-	-	-
労働条件が悪かった	1,800	13.6	700	14.3	1,100	13.4
結婚のため	1,100	8.3	-	-	1,100	13.4
出産・育児のため	800	6.1	-	-	800	9.8
介護・看護のため	300	2.3	-	-	300	3.7
病気・高齢のため	1,500	11.4	700	14.3	800	9.8
自分に向かない仕事だった	500	3.8	-	-	500	6.1
一時的についた仕事だから	200	1.5	200	4.1	-	-
家族の転職・転勤又は事業所の移転のため	-	-	-	-	-	-
その他	3,000	22.7	1,000	20.4	2,000	24.4

離職理由	全国					
	合計(人)		男(人)		女(人)	
	合計(人)	構成比(%)	男(人)	構成比(%)	女(人)	構成比(%)
合計	2,812,100	100.0	1,098,800	100.0	1,713,300	100.0
会社倒産・事業所閉鎖のため	159,600	5.7	72,800	6.6	86,800	5.1
人員整理・勧奨退職のため	101,500	3.6	56,400	5.1	45,100	2.6
事業不振や先行き不安	53,100	1.9	36,300	3.3	16,800	1.0
定年のため	185,400	6.6	130,100	11.8	55,300	3.2
雇用契約の満了のため	208,600	7.4	91,300	8.3	117,300	6.8
収入が少なかった	75,000	2.7	35,200	3.2	39,800	2.3
労働条件が悪かった	238,700	8.5	108,300	9.9	130,400	7.6
結婚のため	173,900	6.2	1,400	0.1	172,600	10.1
出産・育児のため	259,000	9.2	1,100	0.1	257,900	15.1
介護・看護のため	103,500	3.7	29,800	2.7	73,700	4.3
病気・高齢のため	289,300	10.3	142,300	13.0	147,000	8.6
自分に向かない仕事だった	170,200	6.1	84,100	7.7	86,000	5.0
一時的についた仕事だから	108,900	3.9	52,400	4.8	56,600	3.3
家族の転職・転勤又は事業所の移転のため	56,700	2.0	5,700	0.5	51,100	3.0
その他	541,000	19.2	225,500	20.5	315,600	18.4

図9-1 離職理由別離職者（姫路市・全国）

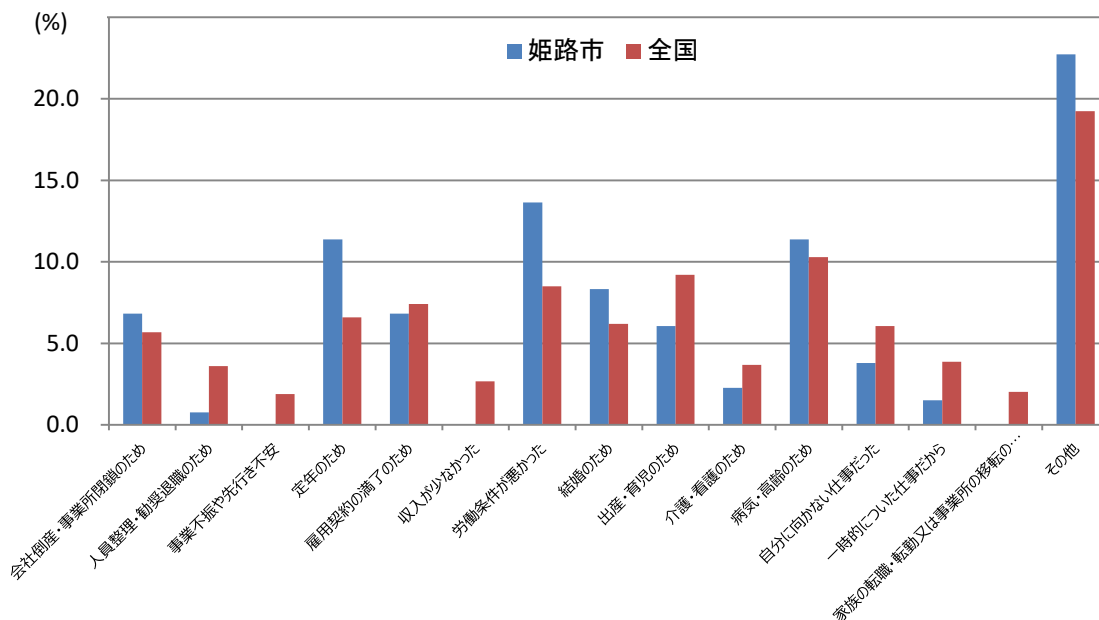


図9-2 男女別、離職理由別離職者（姫路市・全国）（男）

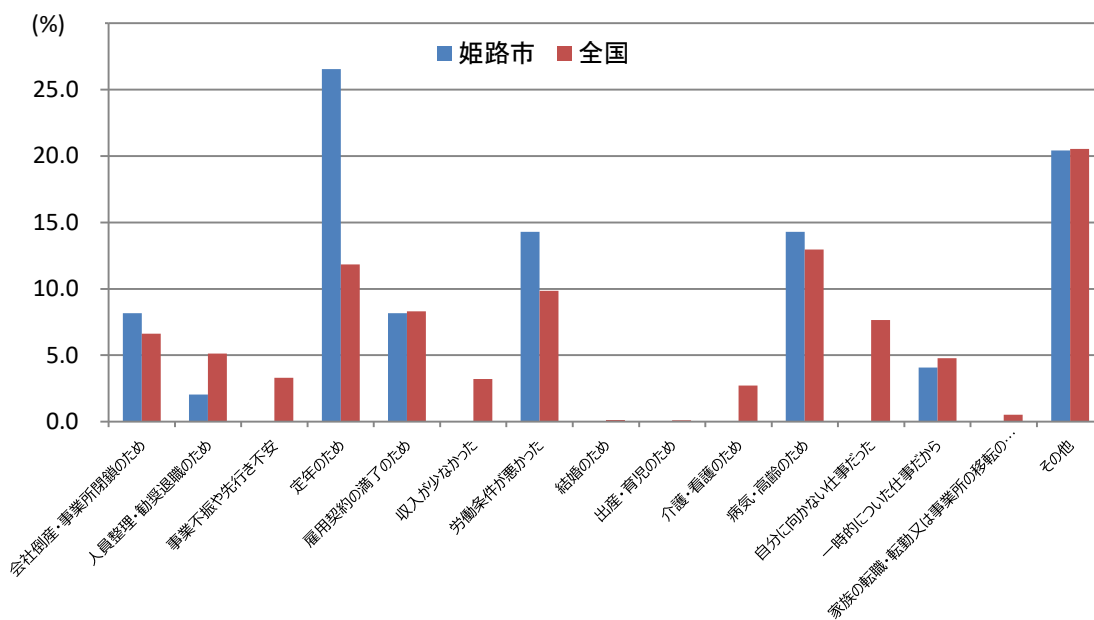


図9-3 男女別、離職理由別離職者（姫路市・全国）（女）

